



ひばり山のメガソーラー群

9月 補正

平成25年度 一般

3億3,771万円
を追加し、
総額76億7,250万円
になりました。

- 固定資産評価業務委託料（メガソーラー完成に伴う土地評価に対する大規模画地意見書作成） 129万円
- 尾鈴地区土地改良事業（染が岡・鬼ヶ久保工区 県営事業）に伴う県営事業町負担金 5636万円
- 文化財保護費貸金（花守山整備事業に伴う持田遺跡内の試掘確認調査・地形測量） 162万円

特別

国民健康保険

3,581万円を追加し29億9,694万円

下水道事業

328万円を減額し 3億8,742万円

介護保険

6,296万円を追加し17億3,769万円

一ツ瀬川雑用水管理事業

127万円を追加し1,827万円

24年度

進んだ教育環境の整備

決算

- 東小学校校舎外壁改修工事等 1,625万円
- 西小学校運動場改修工事等 4,255万円
- 東中学校校舎耐震補強工事等 2,939万円
- 西中学校避難階段工事等 3,014万円



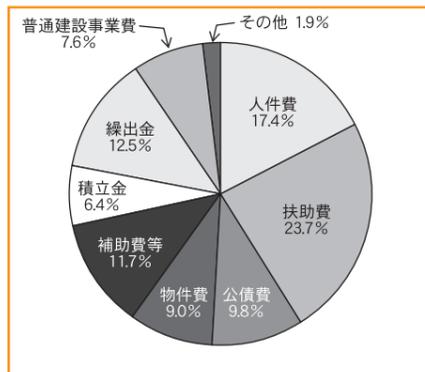
水はけのよくなった西小学校グラウンド

平成25年第3回定例会が9月6日から20日までの15日間の日程で行われました。
決算審査8件、補正予算7件、条例4件、請願1件、工事請負変更契約1件が上程されました。
一般質問では6議員が登壇し、災害対策や環境整備、町の活性化対策について質問しました。

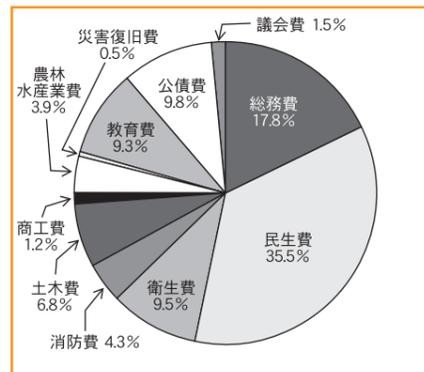
(単位：千円)

区 分	決 算 額		差 引 額
	収 入 額	支 出 額	
一 般	7,565,402	7,160,548	404,854
国 民 健 康 保 険	3,012,292	2,789,451	222,841
後 期 高 齢 者 医 療	448,197	447,702	495
下 水 道 事 業	404,643	389,277	15,366
介 護 認 定 審 査 会	11,348	10,336	1,012
介 護 保 険	1,495,902	1,434,398	61,504
一ツ瀬川雑用水管理事業	18,526	14,924	3,602
水 道 事 業	421,171	422,598	△1,427
合 計	13,377,481	12,669,234	708,247

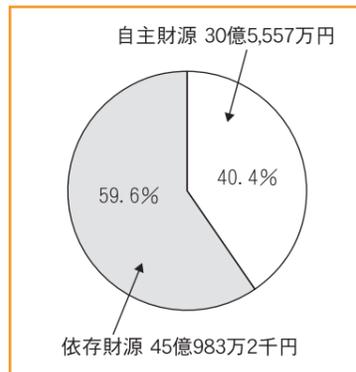
性質別決算の内訳



目的別決算の内訳



財源の比較



委員会質疑

総務
環境

合併浄化槽の点検

- Q・合併浄化槽は年4回点検を行っているものの、環境科学協会が来て、料金を取るのをおかしいのでは。
- A・法律で、年4回の保守点検と1回の清掃、定期検査が義務付けられている。定期検査は環境科学協会しか出来ないの理解してほしい。
- Q・墓地は不足することは無いのか。
- A・不足していない。10区画造成したが、4区画残っている。
- Q・口蹄疫復興のための資金で、関係ないと思われるものがあるが。
- A・畜産農家だけでなく、商業など何らかの形で、全体的に被害を受けてきたため。
- Q・町有財産購入の嶋田圃場の計画は。
- A・農業高校と連携が出来、広く町民が参加できる場所として計画したい。
- Q・東日本大震災における対象者は本町に存在するのか。
- A・存在しない。

自殺対策強化の効果

文教
福祉

- Q・自殺対策緊急強化事業の効果は。
- A・自殺対策会議や、自殺予防後援会を開催することにより、町内の自殺者の減少が図れた。
- Q・美術館の決算が増えた原因は。
- A・片岡鶴太郎展は黒字であったが、特別展の経費増額と館長を民間から任用した報酬増。
- Q・がん検診推進事業の受診率が低いのは。
- A・戸別通知やはがきで呼びかけているが、効果が出ない。
- Q・持田古墳整備事業の墳丘測量の内容は。
- A・高鍋大師に行く途中の、円墳の現在の形と高さとおおよそを測量している。
- Q・幼稚園就園奨励費の対象者の基準は。
- A・一定の所得基準と子どもの数による。
- Q・子ども・子育て会議委員の人選は出来ているのか。
- A・案は出来ている。

- Q・一ツ瀬川雑用水の使用料が、口蹄疫以前の水準まで戻っているが、畜産業の復興状況は。
- A・牛は、口蹄疫以前の8割程度、豚は口蹄疫以前より増加している。
- Q・国保税を下げることは出来ないか。
- A・高額医療費の伸びや、今後の医療費の予測、高度化を勘案すると、ある程度の基金の造成が必要。
- Q・高額となる疾病は。
- A・循環器系、特に高血圧性疾患。
- Q・介護認定されなかった件数と、理由は。
- A・12件、身体機能の低下や認知症状が無かったため。
- Q・介護保険料の普通徴収の対象は。
- A・年度途中で65歳になった方、年金が年額18万円以下の方、保険料金に変更になった方。
- Q・竹嶋浄水場に保管してある非常用飲料水袋の分散の検討は。
- A・設置場所や管理の問題でいまのところ考えていない。

特別 口蹄疫復興状況

特別

産業
建設

都市下水の浚渫

- Q・都市下水の浚渫は定期的に行うのか。
- A・状況や、要望により行っている。
- Q・葉たばこ転換は順調に行われているか。
- A・11名が対象で、馬鈴薯、大根、ほうれん草などを作付けして、一部の作物で価格が下がったが、おおむね順調である。
- Q・口蹄疫の埋客地の所有者は。
- A・公社が5ヶ所、県が3ヶ所、民有地が11ヶ所。
- Q・耐震診断は。
- A・役場と、図書館で行い、役場は評点が低かったため、大規模改修の設計を行っている。図書館は評価が良かった。
- Q・「ななつ星in九州」の看板は、イベント終了後はどうするのか。
- A・現在、駅に本町を宣伝する看板が無いので、終了後も活用できるものを設置する。
- Q・県営事業負担金は。
- A・染が岡、鬼ヶ久保工区県営事業の補正に絡む町の負担金。